

♠ Joyful Male Chorus (JMC) ♠

合唱団『男声合唱を楽しむ会』

第9回 サロンコンサート



指揮 向川原 慎一
ピアノ はやせ ようこ
司会 伊藤 春雄

2014年10月12日(日)

開場 13:00 開演 13:30

名古屋市熱田文化小劇場

主催 合唱団『男声合唱を楽しむ会』

<http://www.tanosimu-dg.org/>

ごあいさつ



本日は第9回サロンコンサートにご来場いただき、ありがとうございます。昨年のコンサートは「創立10周年記念」ということで、向川原さんの編曲・指揮で、ピアノ・弦楽5重奏と共に「歌ものがたり」を演奏し、好評を博しました。

今年は新たな10年のスタートの年になりますが、会員数は増え40名を超えるまでになりました。コンサートの出演者数で見ても、一昨年28名、昨年33名、そして今回42名と順調に推移しています。

また、今年から、新たな活動として、練習ではパート内の声のまとまり・充実を図るため、パート毎にオペラから課題曲を決め、グループレッスンの形で向川原さんから発声と歌唱の指導を受けています。一方、会員の親睦の面では、希望者を募りゴルフやテニスも行いました。

今年の第1ステージは、多田武彦作曲の「柳河風俗詩」をアカペラで歌います。会員数も増え、従来に増して重厚なハーモニーを味わっていただけるのではと思います。第2ステージは「ロシア民謡」をメドレーで、第4ステージは「ザッツ・ミュージカル！」として有名な曲を、いずれも向川原さんの編曲、はやせさんのピアノで歌います。ご存知の曲も多いと思いますが、どんな編曲で歌われるかご期待ください。

「ザッツ・ミュージカル！」では、曲の内容から、全8曲中、1曲を女声合唱、2曲を混声合唱としました。女声のメンバーとしては、混声合唱団「レ・マーニ」の有志の方々と、9年前の「愛知万博お祭り広場」での混声合唱に参加された方々を中心に、集まっていただきました。「愛知万博…」の方々を、今回から新たにJMC (Joyful Male Chorus) サポーターズと呼ぶことにいたしました。

また、伊藤春雄さんには、例年同様、名調子で司会を担当してもらい、さらに本日の会場業務には、数名の方がボランティア参加下さっています。以上の方々に、紙面をお借りして御礼申し上げます。

なお最後になりますが、昨年は会場の定員352名に対して332名ご来場いただき、その約7割の方にアンケートに回答していただきました。我々の活動の参考に、また練習の励みにもなり、有り難く思っています。本日もなるべく多くの方にご協力をお願いして、私の挨拶とさせていただきます。

会長 藤野 倫男

あゆみ

男声合唱を楽しむ会は、かつて職場などで経験した合唱の楽しさをもう一度味わおうと、2003年(平成15年)に結成され、2005年の「愛知万博・おまつり広場」で初めて公演を行いました。初心者からベテランまでの幅広い年齢層による一般の男声合唱同好会として、月2回の練習例会と年1回以上の公演活動を行っています。

毎年行っている6月の創立記念合宿・8月の夏合宿を始め、新年会・折々の懇親会など、年齢を忘れて合唱活動を楽しんでいます。

- 2003年 4月:第1回設立準備委員会開催
- 2003年 6月:第1回練習開催
- 2004年 8月:「音の交流会」開催----- 三菱重工健保会館
- 2005年 4月:指揮者に向川原 慎一氏を招聘
- 2005年 9月:「愛知万博・おまつり広場」公演に出演
- 2006年 8月:「第1回 ファミリー合同練習会」開催----- 名古屋市音楽プラザ
- 2007年 8月:「第2回 サロンコンサート」開催----- 名古屋市音楽プラザ
- 2008年 9月:「第3回 サロンコンサート」開催----- 名古屋市音楽プラザ
- 2009年 3月:「第1回 シルバーコーラス交歓発表会」出演 ----- 中京大学文化市民会館
- 2009年11月:「第4回 サロンコンサート」開催----- 名古屋市音楽プラザ
- 2010年 3月:「第2回 シニアコーラス交歓発表会」出演 ----- 中京大学文化市民会館
- 2010年10月:「第5回 サロンコンサート」開催----- 名古屋市音楽プラザ
- 2011年 3月:「第3回 シニアコーラス交歓発表会」出演 ----- 中京大学文化市民会館
- 2011年12月:「第6回 サロンコンサート」開催----- 名古屋市熱田文化小劇場
- 2012年 3月:「第4回 シニアコーラス交歓発表会」出演 ----- 中京大学文化市民会館
- 2012年10月:「第7回 サロンコンサート」開催----- 名古屋市熱田文化小劇場
- 2013年 3月:「第5回 シニアコーラス交歓発表会」出演 ----- 日本特殊陶業市民会館
- 2013年 9月:「第8回 サロンコンサート」開催----- 名古屋市熱田文化小劇場
- 2014年 3月:「第6回 シニアコーラス交歓発表会」出演 ----- 日本特殊陶業市民会館

プログラム

◆ オープニング

指揮 向川原 慎一

曲	作詞	作曲
やまびこ	鼓 あかね	O. diラッソ

◆ 第1ステージ

指揮 向川原 慎一

男声合唱組曲「柳河風俗詩」

曲	作詞	作曲
柳河、紺屋のおろく、 かきつばた、梅雨の晴れ間	北原 白秋	多田 武彦

◆ 第2ステージ

指揮・編曲 向川原 慎一 ピアノ はやせ ようこ

ロシア民謡メドレー「黒い瞳の君へ」

曲	作詞	作曲
黒い瞳の	ネクラースフ	民謡
黒いひとみ	グリビューンカ	ヘルマン
山の娘ロザリア	民謡	民謡
すずらん	ファジェーエバ	フェルツマン
一週間	民謡	劇団カチューシャ
モスクワ郊外の夕べ	マトゥソフスキー	ソロヴィヨフ・セドイ
ともしび	イサコフスキー	民謡
ポーリュシュカポーレ	グーセフ	クニツペル
カチューシャ	イサコフスキー	ブランテル
バルカンの星のもとに	イサコフスキー	ブランテル
道	オシャーニン	ノヴィコフ
鶴	フェオクチーストフ	フレンケリ

◆ 第3ステージ

指揮 岩崎 幸男 ピアノ はやせ ようこ

My Song / Your Song みんなで歌おう

曲	作詞	作曲
赤とんぼ	三木 露風	山田 耕筈
紅葉	高野 辰之	岡野 貞一
まっかな秋	薩摩 忠	小林 秀雄

=休憩(15分)=

◆ 第4ステージ

指揮・編曲 向川原 慎一 ピアノ はやせ ようこ

ザッツ・ミュージカル!

賛助出演 混声合唱団レ・マーニ有志、JMC サポーターズ

曲	作詞	作曲
君住む街角(マイ・フェアレディより)	A. J. ラーナ	F. ロウ
Cool, America(ウエスト・サイド物語より)	S. ソンドハイム	L.バーンスタイン
メモリー(キャッツより)	T. ナン	A. L. ウェバー
All I ask of you(オペラ座の怪人より)	C. ハート	A. L. ウェバー
民衆の歌(レ・ミゼラブルより)	A. ブーブリル	C.M.シェーンベルグ
見果てぬ夢(ラ・マンチャの男より)	J. ダリオン	M. リイ
You'll never walk alone(回転木馬より)	O. ハマースタイン II	R. ロジャーズ
One(コーラスラインより)	E. クレバン	M. ハムリッシュ

注:メモリー…女声合唱、All I ask of you、民衆の歌…混声合唱

出演者紹介



指揮:向川原 慎一



ピアノ:はやせ ようこ



司会:伊藤 春雄



男声合唱を楽しむ会:指揮者、ピアニストと共に
夏合宿にて(2014年8月2日～3日 於:大府市勤労文化会館)



賛助出演者:合同練習にて
(2014年8月2日 於:大府市勤労文化会館)



男声合唱を楽しむ会
シニアコーラス交歓会にて(2014年3月4日)

◆ 向川原 慎一

早稲田大学卒業。現在「男声合唱を楽しむ会」をはじめとして、7団体の合唱指揮・指導、及び文化センターの講師を務めている。指導している団体用の編曲のみならず、特殊な編成や事情に合わせた依頼による室内楽や合唱の編曲多数。

また歌曲を中心とした作曲活動を続け、2007年の奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門(中田喜直賞の部)では谷川俊太郎の詩「はる」に作曲した作品が最優秀賞を受ける。金子みすゞの一連の詩に取り組み、これまでに数十曲の独唱曲と女声合唱曲を作曲。その一部は2枚のCD録音と楽譜にして発表している。

小林研一郎氏に師事。

◆ はやせ ようこ

愛知教育大学音楽科、同大学院修了。在学中より名古屋二期会、名古屋オペラ協会、名古屋市文化振興事業団、愛知県文化振興事業団、三重オペラ協会、岐阜県産業文化振興事業団、名古屋芸術大学、長久手オペラレクチャーコンサートなどで多数のオペラ、オペレッタ、ミュージカルの稽古ピアニスト、コレペティトウア、ピアノ公演ピアニストを務める。

伴奏ピアニストとして活動する傍ら、コーラス指導も手がける。また名古屋芸術大学では長年にわたり、オペラの授業助手を担当している。

◆ 伊藤春雄

三菱重工業株式会社 名古屋航空宇宙システム製作所に入社。退社後、東海ラジオ『さん！さん！モーニング』を始め、岐阜放送、CBCラジオなどで、数多くのパーソナリティを務める。

また鈴鹿サーキットで30年以上にわたって、F1をはじめフォーミュラニッポン等のレースアナウンサーを担当。最近では地元コミュニティFM放送局を設立するために活動している。

◆ 賛助出演:混声合唱団 レ・マーニ有志

• 混声合唱団 レ・マーニ

1996年発足。1998年から定期的に演奏会を、愛知県愛知郡東郷町のコンサートホール「レ・マーニ」で行い、2012年に第5回演奏会を行う。2014年12月14日には、第6回演奏会を開催する。

2013年から指揮者に向川原 慎一氏を迎え、毎週、火曜日に2時間の練習を行っている。2013年11月に「レ・マーニ」20周年祝賀コンサートに出演。

• 出演者

S o p . :	天野 千代	内川富美子	尾澤 雅子	片山さよみ	佐々木美春	佐藤まゆみ
	永井久美子					(7名)
A l t . :	早田 芳子	細谷 和子				(2名)
T e n . :	井奥 博之					(1名)
B a s s :	渡辺 喜久					(1名)

◆ 賛助出演:JMCサポーターズ

• 経緯

職場合唱時代の仲間や、会員の家族又はその知り合いの方々と、2005年の愛知万博公演や2006年のファミリー合同練習会で、一緒に歌った方を中心に、参加していただきました。

• 出演者

S o p . :	小保方房子	斉藤美代子	酒向 美恵	野上あや子	菫沢 淑子	間宮 幸子
	森 つた子					(7名)
A l t . :	伊藤 政子	岩崎 芳子	小平 弘子	高田 幸子	富田 恭子	中西 葉子
	中埜 京子	長橋千鶴子	野々山淑子	野邑サチコ	橋本 益子	古一 令子
	三宅 善子	八杉かすみ	山北 桂子			(15名)

◆ 合唱団「男声合唱を楽しむ会」

• 役員

会長:藤野 倫男	会計:門間 清秀
副会長:大嶋 順治	広報:木村 幹夫 石田 重夫
総務:岩崎 幸男 生越 英三	楽譜:木村 幹夫
渉外:岩田 照雄	
パートマネージャー:Ten. 1 岩田 照雄	Ten. 2 堀尾 貞臣 Bar. 古賀 寛哉 Bass. 城戸 俊輔
パートリーダー:Ten. 1 吉田 成吾	Ten. 2 岩崎 幸男 Bar. 近藤 峯生 Bass. 寺田 義幸
技術(会内指揮者):青島 ゆみを	岩崎 幸男 小平 康義

• 出演者

Ten. 1:	青島ゆみを	井田 三郎	岩田 照雄	川崎 久輝	河村 文博	向後 宣彦
	橋本 光正	広瀬 淑之	三宅 宏幸	吉田 成吾		(10名)
Ten. 2:	伊藤 和久	今井 正彦	植田 速雄	大河内康二	末近 邦彦	高瀬 幸夫
	林 光明	堀尾 貞臣	丸山 武夫	門間 清秀	横井 邦明	(11名)
Bar. :	石田 重夫	岩崎 幸男	生越 英三	川上 隆三	古賀 寛哉	近藤 峯生
	島津 和久	高木 修一	塚原 徹也	藤野 倫男	吉村 洋和	(11名)
Bass:	遠藤 恭之	大嶋 順治	神谷 秀雄	城戸 俊輔	木村 幹夫	杉山 俊治
	武田 睦夫	田中 昭	寺田 義幸	不動野敏昭		(10名)

演奏曲について

◆ オープニング やまびこ

イタリアで親しまれていた合唱曲。音楽の友社「合唱名曲ガイド110」に選ばれています。歌詞はオープニングのために特別に作詞。

◆ 第1ステージ 男声合唱組曲「柳河風俗詩」

作曲者多田武彦は、1930年(昭和5年)に大阪で生まれ、京都大学法学部を卒業後、銀行に勤務の傍ら、作曲家として多くの合唱曲を手がけています。

柳河風俗詩は1954年(昭和29年)の作品で、CD 日本合唱曲全集「雨」の解説で、多田は次のように述べています。

詩は北原白秋の詩集「思い出」に収められており、第1曲「柳河」は夕暮れ時の光景を馭者に託して歌った序章で、柳の緑と夕映えの茜色との交錯する風情が好きである。第2曲「紺屋のおろく」は、若者たちの、美しい女への憧憬と反感を交互に歌っており、曲尾に近く「瀉にはまって死ねばよい」とは言ったものの、本心は死んで困るので、「ホンニ…ホンニ…」と中途半端な相槌を打たせて、この年代の男心を細かく表している。第3曲「かきつばた」は、頹れた城下町にわびしくすまう花街の女を、柳河の溝渠に咲く「かきつばた」に託して歌ったもの。第4曲「梅雨の晴れ間」は、ふと柳河を訪れたしがない旅役者の生活を、終始変わらぬ軽快なリズムで歌い、曲を終わりに導いて行く。

(注) 分かりにくい言葉…ノースカイヤ:遊女屋 BANKO:縁台 ニオ:カイツブリ(池や川に生息する野鳥) オンゴ:良家の娘

☺JMC あれこれ(1)「創立記念合宿」

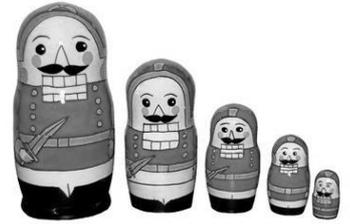
6月の創立記念合宿は、創立時から2012年までは岡崎市の「桑谷山荘」で行っていましたが、老朽化で使えなくなり、今年是多治見の「修道院」で行いました。ワイン用のブドウ畑が広がる美しい環境の中、練習は順調に進みました。心配は食事。一日目の昼食と夕食は弁当を取りました。二日目の朝食は自炊、昼食はバーベキューで計画。有志が調理や炭火の面倒などを見ましたが、隠れた才能?を發揮し、心配は杞憂に終わりました。

◆ 第2ステージ ロシア民謡メドレー「黒い瞳の君へ」

ロシア民謡は、そのメロディが日本人の琴線に触れたのか、古くから日本で親しまれています。特に、昭和30年から40年頃にかけて人気のあった「うたごえ喫茶」で、よく歌われました。ただ、民謡と言われていいますが、近代以降の歌曲も含まれており、むしろロシア歌謡と言う方が適切だと思います。歌の題材は、恋愛・家族愛・日常生活・ロシア賛歌・戦争など多岐に渡っています。

今回、黒い瞳を持つ男女が出会い、恋が芽生え、愛を育み、悲しく別れ、そして結末へ…と物語風に構成しました。

なお訳詞は、向川原 慎一氏が見直し、ロシア語の原曲の内容と異なるもの(モスクワ郊外のタベ、ともしび、ポーリュシュカポーレ、カチューシャなど)については、改めて訳詞を行いました。



◆ 第3ステージ My Song/Your Song みんなで歌おう

毎回、会場いっぱいの歌声を有難うございます。今回も3曲と一緒に。

- 赤とんぼ

1. 夕やけ小やけの赤とんぼ 負われて見たのはいつの日か 2. 山の畑の桑の実を 小籠に摘んだはまぼろしか	3. 十五で姐やは嫁に行き お里のたよりも絶え果てた 4. 夕やけ小やけの赤とんぼ とまっているよ竿の先
--	---

- 紅葉

秋の夕日に照る山もみじ 濃いも薄いも数ある中に 松をいろどる楓 <small>かえで</small> や蔦 <small>つた</small> は 山のふもと <small>すそもよう</small> の裾模様	<small>たに</small> 溪の流れに散り浮くもみじ 波にゆられて はなれて寄って 赤や黄色の色さまざまに 水の上にも織る錦
--	--

- まっかな秋

まっかだ <small>な</small> まっかだ <small>な</small> 蔦 <small>つた</small> の葉っぱが まっかだ <small>な</small> 紅葉 <small>もみじ</small> の葉っぱも まっかだ <small>な</small> 沈む夕日に てらされて まっかなほっぺたの 君と僕 まっかな秋に 囲まれている	まっかだ <small>な</small> まっかだ <small>な</small> 烏瓜 <small>からすうり</small> って まっかだ <small>な</small> とんぼ <small>せなか</small> の背中も まっかだ <small>な</small> 夕やけ雲を ゆびさして まっかなほっぺたの 君と僕 まっかな秋に 呼びかけている	まっかだ <small>な</small> まっかだ <small>な</small> 彼岸花 <small>ひがなばな</small> って まっかだ <small>な</small> 遠くのたき火も まっかだ <small>な</small> お宮の鳥居を ぐりぬけ まっかなほっぺたの 君と僕 まっかな秋を 訪 <small>たず</small> ねてまわる
---	---	--

☺JMC あれこれ(2)「サロンコンサート」

サロンコンサートとは?…と思われた方もあるかも知れません。第6回のコンサートからここ「熱田文化小劇場」で行っていますが、それまでは練習会場「名古屋音楽プラザ」1階の「喫茶サロン」で行っていました。サロンコンサートの名前はこの「喫茶サロン」から来ており、現在、会場は変わりましたが、そのまま使っています。

◆ 第4ステージ ザッツ・ミュージカル！

ミュージカルは歌と踊りを結合させた演劇形式で、舞台だけではなく、映画化されているものも多くあります。今回、ミュージカル作品を取り上げるに当たって、年間活動を話し合う総会で某会員が心配そうに一言「踊りはないでしょうね…」

選曲に当たっては会員の希望も取り入れました。恋の歌・戦いの歌・人生の応援歌など、踊りなしでお楽しみ下さい。

- 君住む街角*¹(マイフェアレディより)
下町生まれの花売り娘イライザを貴婦人に仕立て上げる物語。
「君住む街角」はイライザに恋した若者がイライザを訪ねた時の歌。
- 民衆の歌*⁴(レ・ミゼラブルより)
たった一本のパンを盗んだことで19年間服役したが、悔い改め「愛」を貫くジャン・ヴァルジャンの生涯を描く。同時に自由で平等な社会への希望も描かれており、「民衆の歌」はその象徴。
- Cool～America*²(ウエスト・サイド物語より)
現代版「ロメオとジュリエット」。非行少年グループのジェット団とシャーク団の抗争の中で愛し合ったトニーとマリアの悲劇。
「Cool」は全面抗争に入ることが決まり「頭を冷やせ」と、「America」はアメリカを讃えて歌われる。
- 見果てぬ夢*¹(ラ・マンチャの男より)
ドン・キホーテの作者セルバンテスは、大道で芝居を演じていたが宗教活動と間違えられ牢獄へ。そこでセルバンテスは囚人たちに自らの考えを示すため、理想の騎士ドン・キホーテの話を演じる。「見果てぬ夢」はセルバンテスの信条として歌われる。
- メモリー*³(キャッツより)
年に一度開かれる「ジェリクル舞踏会」。そこで選ばれる一匹の「ジェリクル猫」は再生を許される。そのために踊り歌う猫たち。
「メモリー」はかつて美しかった娼婦猫のグリザベラが、過去に思いを馳せつつ、明日への希望を歌う。
- You‘ll never walk alone*²(回転木馬より)
回転木馬の呼び込みだったビリーは、妻ジュリーと娘ルイズのためにと過ちを犯し、今は天界で星を磨いている。しかしルイズが困っていることを知り、一日だけこの世に戻って来る。「You‘ll never walk alone」はビリーの死の時とルイズの卒業式で歌われる。
- All I ask of you*²(オペラ座の怪人より)
オペラ座に住み着いた音楽の才能豊かな怪人と、姿を見せぬその怪人から指導を受けて頭角を現す歌手クリスティーヌ、およびその幼馴染ラウルの愛憎を描く。
「All I ask of you」はクリスティーヌとラウルがお互いの想いを歌う。
- One*³(コーラスラインより)
舞台上に引かれたメインキャストとコーラスグループを分ける一本のライン…コーラスライン。物語はコーラスダンサーのオーディションに応募した面々の人生を描く。
「One」はテーマ曲として、オーディションと物語の最後に歌い踊られる。

(注) 訳詞 *1:鼓 あかね、*2:向川原 慎一、*3:劇団四季、*4:岩谷 時子

♪♪♪ 会員募集中 いっしょに歌いませんか？ ♪♪♪

- 練習日：月2回（第2、4土曜日 13:00～16:30）
- 練習場所：名古屋市音楽プラザ(金山) 大リハーサル室
- 会費：2,000円/月
- 入会金：1,000円
- 会の理念：歌をこよなく愛し、何時までも若々しく、お互いがお互いを理解し合い、歌を通じて健康で明るく豊かな人生を送る。
- 会の目標：より深く、熱い情熱を持って自分たちの音楽を模索し続け、他に類のない合唱団を目指す。
- 問合せ先：岩田照雄(090-5094-4773)